

1. 目的

地震に伴う水害を想定した避難訓練を実施し、職員、子供の防災意識を高める。また、事前の指導によって子供がパニックを起こさず、スムーズに避難を行えるようにする。

2. 実施日

令和元年9月9日（月）

3. 参加者

職員：5名

児童：10名

避難場所

宇城市役所小川支所

4. 指導計画

	指導	支援・配慮・その他留意事項
事前指導	・水害が発生した際の身の守り方や逃げ方、注意事項を説明する。	・「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない」のルールを、イラストを使って具体的に説明する。 ・言葉での理解が難しい子供に対しては、個別に分かりやすく指導を行う。
避難訓練	・地震に伴い水害発生が予想される状況を受け、初期対応を行った後、揺れが収まってから戸外への避難を行う。	・職員割り振り 避難誘導・点呼： 火元等安全確認： 子どもの安全確認・報告： ・用水路や河川等の増水が予想されるため、年少者や体力的に不安のある児童に対しては職員が介助を行う。
事後指導	・全体で振り返りを行う。	・感想や怖かったことなどを発表させ、配慮点の汲み取りを行う。

5. 課題・対策（後日記載）

計画について	子どもの様子